

4 主要事業一覧

(別紙3)

※【新】：新規事業、【地】：地域振興局長からの提案、意見等反映事業

県民文化部

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)		事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 県民生活の安全確保					
1 交通安全推進事業費 [040302] 3 すべての人に健康と福祉を 13 気候変動に具体的な対策を		交通事故のない安全で安心な県民生活を実現するため、関係団体等と連携し、高齢ドライバーの事故防止対策や自転車の安全な利用等を推進します。 ・長野県交通安全運動推進本部・地方部による啓発活動等の実施 ・高齢ドライバーへの安全運転サポート車の普及啓発、運転能力の低下に対する「気付き」を促す講習会講師の養成 ・交通事故相談所を通じた被害者等への相談及び助言の実施 ・自転車用ヘルメットの着用啓発活動の実施 *交通事故重傷者数：522人(2025年)→455人以下(2026年) *高齢ドライバーによる交通事故件数： 1,392件(2025年)→1,380件以下(2026年) *自転車用ヘルメット着用率：39.2%(2025年)→43.7%(2026年)			
くらし安全・消費生活課		R 8 予算	23,466	R 7 当初	24,564
2 消費生活安定向上事業費 [040301] 3 すべての人に健康と福祉を 12 つくも責任、つかり責任 16 平和と公正をすべての人に 17 パートナリシップで目標を達成しよう		消費生活の安定・向上のため、消費者教育・啓発を実施するとともに、市町村の消費生活相談体制を支援します。 ・県民が自主的かつ合理的に行動できる「自立した消費者」となるため、消費者大学や出前講座を実施 ・事業者との協働による県民のエシカル消費の実践につながる取組の推進 ・市町村消費生活相談員や窓口担当者に対する研修及び技術的支援の実施 ・県警・市町村・関係団体と連携した「電話でお金詐欺(特殊詐欺)」被害防止対策の推進 【新】・地域や県民の防犯意識向上を図るため、「長野県安全で安心なまちづくり指針(仮称)」の普及啓発を実施 *消費者大学・出前講座等受講者数： 17,233人(2024年度)→22,000人(2026年度) *エシカル消費を理解している人の割合：7.5%(2024年度)→34.6%(2026年度)			
くらし安全・消費生活課		R 8 予算	140,189	R 7 当初 [R7.6月補正]	114,981 [6,460]
◎ 地域活力の維持・発展					
3 長野県150周年記念事業費 [040102] 11 住み続けられるまちづくりを		令和8年に長野県誕生150周年を迎えるに当たり、県民一人ひとりの郷土愛をさらに深め、新たな行動を促す契機とするため、記念式典等のイベント・キャンペーンを実施します。 【新】・記念式典の開催 【新】・デジタルスタンプラリー、投稿キャンペーンの実施 ・県内メディア等での情報発信 *ロゴ・PRツール利用申請数：225件(2026年4月～12月)			
県民政策課		R 8 予算	36,251	R 7 当初 [R7.6月補正]	0 [10,239]

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)		事業内容及び金額(千円) (※は成果目標)			
◎ 文化芸術の振興					
4 文化芸術振興事業費 [040201] 4 質の高い教育を みんなに 10 人や国の不平等 をなくそう 17 パートナリシップで 目標を達成しよう		誰もが文化芸術と触れあい、文化芸術があらゆる分野に生かされるよう、「長野県文化芸術振興計画」に基づく文化芸術施策を展開します。 ・信州アーツカウンシルによる助成、相談・助言、様々な主体との連携・協働 ・セイジ・オザワ 松本フェスティバルを共催 ・県立文化施設の適正な管理運営の実施 ・県立美術館における企画展等の開催 ・人口減少下における持続可能な公立文化施設等のあり方の検討 *信州アーツカウンシルの連携・協働・協力団体数： 84団体(2023年度)→100団体(2026年度) *県立文化会館ホール利用率：64.8%(2023年度)→70.0%(2026年度) *県立美術館の企画展・常設展観覧者数：193,000人(2026年度)			
文化振興課		R 8 予算	1,926,583	R 7 当初 [R7.1月補正]	2,309,518 [13,112]
【地】 5 文化財の保存活用事業費 [040202] 4 質の高い教育を みんなに 10 人や国の不平等 をなくそう 17 パートナリシップで 目標を達成しよう		県民の文化財に対する理解を深めるため、文化財の確実な保存・継承と活用を推進するとともに、歴史資料等を収集・保存し、広く県民の利用に供します。 【拡】・指定文化財の所有者等が行う保存修理や防災対策等に対する補助 【拡】・県立歴史館における企画展等の開催、県立歴史館の今後のあり方の検討 【新】・戦後現代史を中心とした長野県史の編さんを開始 【拡】・民俗芸能の保存・継承支援に向けた調査・研究 *新規の文化財指定等件数：24件(2026年度) *県立歴史館利用者数：70,000人(2026年度)			
文化振興課		R 8 予算	615,589	R 7 当初	381,988
◎ 若者の結婚・出産・子育ての希望実現					
6 結婚・子育て応援事業費 [040601] 3 すべての人に 健康と福祉を		少子化に歯止めをかけるため、結婚や子育ての希望をかなえることができる環境を整備します。 ・ながの結婚マッチングシステムの登録者を増やすため、長野県婚活支援センターの民間委託による運営や加入促進広報を実施 【拡】・企業等とともに異業種交流イベント・婚活セミナーを開催し、結婚支援の取組を強化 ・市町村が実施する結婚支援に対する取組や、子育て等に温かい社会づくり・機運醸成の取組を補助 ・子育ての経済的負担軽減、機運醸成等のため、「ながの子育て家庭優待パスポート」利用促進や、社会全体で子育てを応援する機運醸成を図るイベントの開催 等 *ながの結婚応援パスポート協賛店舗数： 717店舗(2024年度)→800店舗(2026年度) *県と市町村等の結婚支援事業による婚姻件数： 94件(2024年度)→137件(2026年度)			
こども若者局次世代サポート課		R 8 予算	394,746	R 7 当初	389,706

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)		事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
7 若者のライフデザイン支援事業費 [040601] 	こども若者局次世代サポート課	若者が自らの生き方を選べるようにするため、仕事だけでなく、結婚や家庭、子育て等を含めた総合的なライフデザインについて、若者自らが考える機会を提供します。 ・大学生等や若手社会人向けのライフデザインセミナーを開催 【新】・企業内でライフデザインの必要性を認識してもらうため、経営者等向けセミナーを開催 【新】・子育てに関するイメージを明確にし不安を払拭するため、子育て家庭内での子育て体験を実施 ・長野県結婚・出産・子育て応援サイト「チアフルながの」による情報発信を実施 *ライフデザインセミナー：大学生等向け15回、若手社会人向け25回 *結婚・出産・子育て応援サイト「チアフルながの」ページビュー数：751,818件/年(2024年度)→800,000件/年(2026年度)			
		R 8 予算	28,033	R 7 当初	28,206
8 子育て支援推進事業費 [040702]  	こども若者局こども・家庭課	社会全体で子どもたちの育ちを支え、次世代を担う子どもたちが安心して暮らすことができる社会を実現するため、子育て支援を総合的に実施します。 ・妊娠時から出産・子育て期まで伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施する市町村の取組を支援 ・3歳未満児の保育料について、第3子以降を無償化、第2子を半額に軽減するほか、低所得世帯への支援に取り組む市町村を支援 ・医療的ケアを必要とする児童の受入体制整備を支援 【拡】・市町村が独自に行う義務教育年齢までの子育て家庭への支援を後押し ・信州の豊かな自然環境と多様な地域資源を活用した「信州やまほいく(信州型自然保育)」の普及を推進 *子ども・子育て応援市町村交付金を活用する市町村：77市町村(2026年度) *信州やまほいく認定園数：298園(2023年度)→318園(2026年度)			
		R 8 予算	1,021,729	R 7 当初	1,014,588

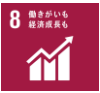
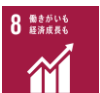
事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDG s のアイコン)		事業内容及び金額 (千円) (※は成果目標)			
9 保育士確保等対策事業費 [040702] 3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに	保護者が安心して子どもを預けられる環境を整備するため、保育士の確保に取り組むとともに、保育の質の向上に取り組む保育所等を支援します。 ・「保育士・保育所支援センター」が行う伴走支援や再就職支援研修により、潜在保育士の復職を支援 ・県外在住保育士を確保するため、県外保育士の就職活動に係る旅費等及び移住に係る費用を支援 ・0、1歳児の保育士を国基準以上に配置する私立保育所へ助成 ・保育士が安心して働ける職場環境づくりを目的として、園全体で若手保育士の育成に取り組む体制づくりを支援する研修会を開催 【拡】・保育士の確保に向け、養成校生徒や高校生・保護者等を対象に保育の魅力を感じてもらう機会を設けるほか、インフルエンサーを活用し長野県の保育に携わる魅力を発信	*就業希望者のマッチング数：34人（2025年度）→40人（2026年度） *保育士加配に係る補助実施市町村数：21市町村（2026年度）			
		こども若者局こども・家庭課			
		R 8 予算	264,230	R 7 当初	256,986
◎ 子ども・若者が夢を持てる社会の創造					
10 子ども・若者育成支援事業費 [040602] 1 貧困をなくそう 2 飢餓をゼロに 3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに	子ども・若者が健やかに育つことができ、支援を必要とする子ども・若者を支えることができる環境を整備します。 【拡】・信州こどもカフェ普及拡大のため、運営費支援を拡充 【新】・信州こどもカフェの立上げや人材育成、地域ネットワークの強化などの活動の継続等を推進するため、「信州こどもカフェサポートセンター」（仮称）を設置・運営 等	*信州こどもカフェを設置している市町村数： 54市町村(2024年度)→71市町村（2026年度）			
		こども若者局次世代サポート課			
		R 8 予算	53,061	R 7 当初 [R7.11月補正等]	36,751 [261,508]
11 長野県大学生等奨学金事業費 [040602] 1 貧困をなくそう 4 質の高い教育をみんなに 10 人や国の不平等をなくそう	大学等への進学希望を応援するため、将来有望な若者に対して給付型奨学金を支給します。 ・給付額 国公立3万円/月 私立5万円/月 ・選考基準 家計・学力や顕著な活動実績等を基に選考 ・募集時期 令和8年秋頃を予定（令和9年度入学生向け） *受給者アンケートにおいて、本奨学金が進学の後押しとなった者の割合：60%以上(2026年度)	こども若者局次世代サポート課			
		R 8 予算	82,256	R 7 当初	65,003

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)		事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
12 若者交流・社会参画促進事業費 [040602]  	こども若者局次世代サポート課	若者の社会参画を促すため、行政や企業等に対して信州をよりよくする提案を行う場を設けるとともに、若者（高校生等）の居場所の設置を促進します。 ・若者同士が交流し、若者の主体的な活動の支援等につなげる場として、「ユースカウンシル」の設立に向けた会議やイベント等を開催 【新】・ユースワーカー交流会の開催や先進団体による相談助言等により、県内へのユースセンターの設置拡大を支援 等			
		*ユースセンター支援団体による相談助言 利用団体等の満足度80%以上(2026年度)			
		R 8 予算	10,494	R 7 当初	5,044
13 沖縄県との若者交流事業費 [040602]     	こども若者局次世代サポート課	相互理解の促進や郷土愛の醸成、地域づくりの核となる人材を育成するため、沖縄県との若者交流の機会を提供します。 ・沖縄県との交流連携協定に基づき、自然・歴史・文化などを学びながら、両県の若者同士が交流する機会を提供			
		*参加者アンケートにおいて、プログラムへの満足度80%以上(2026年度)			
		R 8 予算	6,927	R 7 当初	6,162
14 困難を有する子ども・若者の自立支援事業費 [040602]    	こども若者局次世代サポート課	不登校やひきこもりなどの困難を有する子ども・若者の自立を支援するため、相談・支援体制を整備します。 ・ヤングケアラー専用相談窓口の設置や一般県民向け講演会等の開催、外国語対応通訳の派遣等 【拡】・子ども・若者の相談や助言を行う「子ども・若者総合相談センター」を県内3圏域で運営し、相談支援体制を強化 ・子ども・若者の自立支援を行う団体の運営費を補助 【拡】・通信制高校サポート校等を利用する住民税非課税世帯及び低所得世帯の経済的負担軽減のため、利用料の一部を助成 等			
		*子ども・若者総合相談センターの要支援者の支援完了及び継続の割合：95%以上 *自立支援の場を利用する者の支援中止の割合：0%			
		R 8 予算	107,873	R 7 当初	95,881

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)		事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
15 発達障がい者支援事業費 [040602]  	こども若者局次世代サポート課	多様な発達特性を持つ子ども・若者の自立を支援するため、相談・支援体制を整備します。 ・「発達障がい情報・支援センター」を設置し、発達障がい者及びその家族への相談支援等を実施 ・発達障がい者支援に関して知識と経験を有する「発達障がいサポートマネージャー」を配置 ・ニューロダイバーシティ（神経学的多様性）の考え方を広く浸透させ、若者の離職防止・就労促進を図るため、推進員を配置し、企業への相談支援や県民への普及啓発等を実施			
		*ニューロダイバーシティ推進員による支援対象企業数：30社(2026年度)			
		R 8 予算	94, 101	R 7 当初	92, 062
16 ひとり親家庭支援事業費 [040701]  	こども若者局こども・家庭課	ひとり親家庭が抱える課題を解消するため、就業支援、養育費の確保支援及び経済的支援など総合的な支援により、ひとり親家庭を支援します。 ・就業支援員を配置し、職業の紹介、情報提供を実施するとともに、資格取得のための講習会を開催 ・職業能力開発に係る受講費や訓練期間中の生活費の支援を実施 ・低所得のひとり親に対し児童扶養手当を支給 ・養育費確保を支援するため、弁護士による法律相談の実施、公正証書等の作成に加え、保証契約の締結に係る費用を補助 ・経済的課題を抱える家庭の子どもに対し、模擬試験費用及び大学等の受験料を補助する市町村の取組を支援			
		*母子家庭等就業・自立支援センター新規登録者の就職率：72. 6%(2026年度)			
		R 8 予算 [債務負担行為額]	1, 321, 026 [65, 569]	R 7 当初 [R7. 11月補正]	1, 300, 317 [51, 713]

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)		事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
17 新たな社会的養育推進事業費 [040801]   	こども若者局児童相談・養育支援室	こどもが大切にされ、安心して自分らしく成長できる社会の実現に向けて、社会的養護が必要なこどもの養育環境の改善を図るとともに、悩みや困難を抱える全てのこども及びその家族を社会全体で支えていく取組を推進します。 ・産科医療機関、乳児院等の専門機関が連携した、出産後の養育に困難を抱える妊産婦等への相談支援、入所等による生活支援を実施 【拡】 ・身近な場所で専門的な児童家庭相談を行う児童家庭支援センターの運営費を支援 ・こどもの権利擁護のため、意見表明等支援員がこどもの声を聴き、適切に対応する体制を整備 ・児童養護施設や里親家庭等で暮らすこどもと実親との関係調整や早期の家庭復帰のための実親支援等を強化 ・社会的養護経験者（ケアリーバー）の自立を支援するため、相互交流の場の提供や生活・就労等の相談支援を行う拠点を整備 ・施設や里親家庭で暮らすこどもの自己肯定感や生きる意欲の向上を図るため、習い事や就業体験に係る経費等を補助 【新】 ・児童福祉人材の確保を図るため、学生等に児童福祉のやりがいやPRして就職を促すとともに、交流会開催等により定着をフォロー			
		*社会的養護のこどものうち、まわりの大人が意見等を聞いてくれていると答えたこどもの割合：73.0%（2024年度）→100%（2029年度）			
		R 8 予算	248, 154	R 7 当初	198, 190
18 里親委託・特別養子縁組拡大事業費 [040801]   	こども若者局児童相談・養育支援室	里親委託の拡大を図るため、広報啓発の強化や里親を新たに開拓してその養育を支援する「里親支援センター」の設置促進と里親と協働して里親養育の質の向上を図る取組を推進するとともに、実親による養育が困難なこどもの望ましい成長を実現するため、特別養子縁組の拡大を図ります。 ・「長野県社会的養育推進計画（後期計画）」期間である令和7～11年度を集中取組期間とし、施設等に包括的里親支援業務を委託し、「里親支援センター」の設置を促進 【拡】 ・施設等が設置した「里親支援センター」の運営を支援 ・里親支援センター等との役割分担のもとインターネット等の活用により、広く里親制度を周知して里親のリクルートを強化 ・里親や関係機関が一堂に会する会議や研修等の実施により、里親とのパートナーシップを強化して里親養育の質の向上を実現 ・法令に基づく養子縁組の民間あっせん機関から養子のあっせんを受ける養親が支払う手数料について、その一部を補助			
		*里親等委託率：乳幼児38.4% 学齢期以降16.5%（2023年度） →乳幼児75% 学齢期以降50%（2029年度） *R7年～11年度：民間あっせん機関を通じた養子縁組のあっせん 年間10件			
		R 8 予算	275, 768	R 7 当初	186, 774

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)		事業内容及び金額(千円) (※は成果目標)			
◎ 公正な社会の創出					
19 人権尊重推進事業費 [040401]     		「人権が尊重される長野県」を実現するため、親しみやすく分かりやすい人権啓発活動を通じた県民一人ひとりの人権尊重意識の高揚や、人権問題に直面した県民への相談対応・支援等、社会経済情勢に応じた多様な手法による人権施策を推進します。 ・県内プロスポーツチーム・長野美術専門学校との連携や講演会の開催等による人権啓発の実施 ・人権啓発センター、性暴力被害者支援センター「りんどうハートながの」の運営 ・長野県パートナーシップ届出制度の運用 【拡】・犯罪被害者等への見舞金の給付、無料法律相談等の支援及び「第2次長野県犯罪被害者等支援推進計画」の策定 【新】・犯罪被害者等の個別の事情に応じた支援計画の策定を担うコーディネーターの配置及び支援調整会議の設置 *啓発イベントのアンケートにおいて「理解が深まった」、「気づきがあった」と回答した者の割合：90%(2026年度)			
人権・男女共同参画課		R 8 予算	141,816	R 7 当初	136,392
20 多文化共生推進事業費 [040101]    		国籍や文化等の違いを認め合い、共に学び、共に地域の活力を創造する多文化共生社会の実現に向けた取組を推進します。 ・外国人県民が県内のどこに住んでいても生活のための日本語や日本文化、生活習慣を地域住民との交流を通じて学ぶことができる場をオンラインで提供 ・日本語教育等に係る人材が連携した地域日本語教室を創出・普及 ・長野県多文化共生相談センターの運営 *オンライン日本語教室受講者の満足度：75% (2026年度) *長野県多文化共生相談センター実施の相談員研修会受講者の満足度：85% (2026年度)			
県民政策課		R 8 予算	37,074	R 7 当初	36,260
21 長野県外国人政策検討懇談会事業費 [040101]    		外国人県民を含むすべての県民が地域社会の一員として等しく活躍できる社会づくりを進めるため、有識者等による懇談会において、本県の外国人政策の方向性について議論し、県の施策に反映するとともに、全国的な対応を要する事項については、国へ要望・提言をします。 ・外国人政策に関わる有識者等による検討懇談会の開催 【新】・市町村及び企業等が取り組む外国人との共生のためのパイロット事業の支援、成果の検証等 *外国人との共生のためのパイロット事業の実施結果公表件数：3件			
県民政策課		R 8 予算	3,668	R 7 当初	12,674

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)		事業内容及び金額 (千円) (※は成果目標)			
◎ 女性が自分らしく輝ける環境づくり					
22 男女共同参画推進事業費 [040402]     		「県民一人ひとりが性別によって制約されることなく、より伸びやかに暮らせる長野県」を目指して、男女共同参画施策を実施します。 ・第6次長野県男女共同参画計画に基づく施策の推進状況等の検討のため男女共同参画審議会を開催 ・男女共同参画センターにおける県民対象の講座等及び女性相談、男性相談の実施 *啓発講座のアンケートにおいて「理解が深まった」、「気づきがあった」と回答した者の割合：90% (2026年度)			
人権・男女共同参画課		R 8 予算	19, 892	R 7 当初	18, 141
23 ジェンダー主流化推進事業費 [040402]     		ジェンダー・ギャップの解消を様々な分野、主体で取り組み長野県におけるジェンダー主流化につなげるため、県施策、企業や団体の意思決定層、地域活動のそれぞれで取組を開始・強化します。 【新】・県施策におけるジェンダー主流化を浸透させるため職員向けガイドラインの作成及び職員研修の実施 【拡】・「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」メンバーの取組加速化及び広報の充実による外部への波及を拡大 【拡】・地域活動に女性の参加が進まない要因や課題を把握する調査を実施 *「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」新規メンバー数：30人 (2026年度)			
人権・男女共同参画課		R 8 予算	6, 427	R 7 当初	6, 628
24 困難な問題を抱える女性への支援強化事業費 [040801]    		悩みや困難を抱える女性が安心かつ自立して暮らせる社会の実現に向けて、民間との協働によりDV防止をはじめとする女性への支援を強化します。 ・困難な問題を抱える女性を対象とするSNS活用を含むアウトリーチ型の相談、居場所や自立の支援等を一体的に行う民間団体を支援 【新】・民間団体との連携により、DV被害者支援の一環として、再発防止のためのDV加害者プログラムを実施する体制を整備			
こども若者局児童相談・養育支援室		R 8 予算	22, 156	R 7 当初	15, 942

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDG s のアイコン)		事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
◎ 自分にとっての幸せを実現できる学びの推進					
25 県民の学び支援事業費 [040503]  	子どもから大人まですべての県民が主体的に学ぶことができる環境をつくるため、多様な学びの場の充実に向けた取組を推進します。 ・信州学び円卓会議の開催等 【新】・長期の海外留学を希望する学生等に対し、自身が企画した留学に要する経費を助成 ・信州自然留学（山村留学）受入支援・魅力発信の実施				
	*学生等の長期海外留学者数：5人（2026年度） *信州自然留学（山村留学）の留学者数：314人(2027年4月)				
	県民の学び支援課	R 8 予算 [債務負担行為額]	14, 560 [9, 557]	R 7 当初	16, 495
◎ 多様な学びの環境の創出					
26 私立学校振興事業費 [040501] 	私立学校の教育条件の維持向上や児童生徒等の経済的負担の軽減のため、運営費補助や授業料の支援などを実施します。 ・私立学校教育の質の維持向上のため、運営費を補助 【拡】・教育の質の向上を図る取組を実施する私立幼稚園等に対する運営費の補助基準を引上げ ・私立幼稚園等における業務効率化・負担軽減につながるICT環境整備を支援 【拡】・私立高等学校等で学ぶ生徒の授業料負担の軽減について、収入要件を撤廃するとともに支給上限額を引上げ 【拡】・私立高等学校等で学ぶ生徒の授業料以外の教育費負担を軽減するため、奨学給付金の支給対象を中所得世帯まで拡大				
	*私立高等学校全日制定員充足率：96. 3%(2024年度)→96. 6%以上(2026年度) *私立高等学校授業料滞納率：0. 47%(2024年度)→0. 11%(2026年度)				
	県民の学び支援課	R 8 予算	17, 265, 154	R 7 当初 [R7. 4月専決等]	12, 690, 563 [873, 266]
27 信州型フリースクール推進事業費 [040602] 	子どもたちへの多様な学びの場を確保・充実するため、信州型フリースクール認証制度により、フリースクール等民間施設の運営を支援します。 ・認証フリースクールに対し運営費を補助 ・認証フリースクールの運営者や職員等の支援力向上のための研修を実施 ・不登校児童生徒やその保護者、教育関係者へフリースクール等民間施設の情報を広く発信する総合ポータルサイトを充実 ・学校連携等を強化する「不登校支援機関連携推進員」を配置				
	*信州型フリースクール認証数（累計）：60施設（2026年度）				
	こども若者局次世代サポート課	R 8 予算	117, 660	R 7 当初	121, 501

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)		事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
◎ 高等教育の振興					
28 高等教育振興事業費 [040502] 4 質の高い教育を みんなに 17 パートナーシップで 目標を達成しよう		長野県立大学及び同大学院が行う教育研究活動や地域貢献活動を支援するとともに、県内高等教育機関の魅力向上と産学官連携による県内への人材定着のため、学生のキャリア形成などを支援します。 ・長野県立大学に対する運営費や授業料等減免経費への補助 ・県内高校生の理工系分野への進学意欲を高めるため、県内理工系大学生との交流会を実施 ・県外大学への立地促進活動の実施 【新】・令和9年4月開設予定の清泉大学（仮称）農学部の設置経費を助成 【新】・今後の県内高等教育機関における人材育成の在り方を検討するため、産学官金等が連携した検討会議を立上げ *長野県立大学卒業生のうち就職希望者の就職率：100%（2026年度） *産学官連携インターンシップ事業の参加学生数(延べ人数)： 78人(2024年度)→89人(2026年度)			
県民の学び支援課		R 8 予算	1, 927, 440	R 7 当初 [R7. 1月補正]	1, 241, 245 [150, 821]